

■中国：2010年1月～8月の電力需給状況

中国電気事業連合会は2010年9月14日、1月～8月の電力需給状況を発表した。1月から8月までの全国消費電力量は前年同期比19.34%増の2兆7,949億kWhであった。その内、第一次産業用は同5.85%増の678億kWh、第二次産業用は同21.47%増の2兆958億kWh、第三次産業用は同15.72%増の2,958億kWh、家庭用は同12.97%増の3,355億kWhであった。また、8月の消費電力量は前年同月比14.69%増の3,975億kWhとなった。1月～8月までの発電電力量(注:6,000kW以上の発電所)は前年同期比17.2%増の2兆7,405億kWhで、水力は同10.7%増の4,239億kWh、火力は同18.2%増の2兆2,211億kWh、原子力は同1.9%増の462億kWhであった。1月～8月までの発電設備の稼働時間は3,163時間で前年同期より210時間増加した。水力発電設備は44時間減の2,285時間、火力発電設備は317時間増の3,419時間となった。1月～8月までの電源投資額の累計は1,966億元で(水力402億元、火力736億元、原子力359億元、風力460億元)、新規運開した発電設備容量は4,713万kW(水力950万kW、火力3,291万kW、風力454万kW)。流通設備への投資額累計は1,693億元で、220kV以上変電設備12,599万kVA、線路19,613キロメートルが新たに建設された。